

令和5年1-3月期中小企業（製造業）

景況動向調査結果

令和5年4月14日
群馬県中小企業団体中央会

調査結果の概要

1. 調査目的 県内中小企業（製造業）における景況動向を的確に把握し、時宜を得た中央会指導方針の策定に資することを目的とする。
2. 調査期間 令和5年3月10日～令和5年3月31日
3. 調査方法 郵送調査
4. 調査対象 県内中小企業（製造業）で、本会会員組合所属の500社
5. 回答状況 調査対象500社のうち回答を得られたのは250社で、全体の回収率は50.0%となった。回答企業の平均従業員数は52.4人であった。

業 種	項 目	調査数	回 答		平 均 従業員数
			数	率	
食 料 品 製 造 業		95 社	45 社	47.4%	40.6 人
織 維 ・ 同 製 品 製 造 業		59	31	52.5	17.1
木 材 ・ 木 製 品 製 造 業		30	18	60.0	21.6
紙 加 工 品 製 造 業		32	11	34.4	30.6
窯 業 ・ 土 石 製 品 製 造 業		61	41	67.2	31.4
金 属 ・ 機 械 ・ プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業		223	104	46.6	84.3
計		500	250	50.0	52.4











6. 要旨

「依然として業況低迷が見られる」

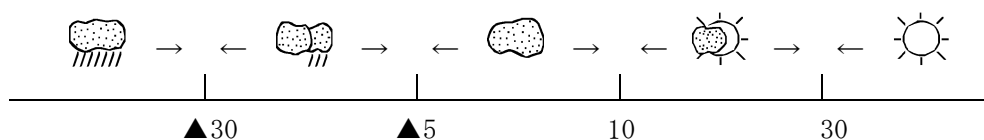
売上高と収益性を合わせたD I 平均値（前年同期比）〔※「前年同期比」は、令和4年1-3月期と比較した値。以下、「同期比」と表記〕については、▲27.8となり、前回調査（令和4年10-12月期）の▲19.6から8.2ポイント下降している。来期見通しにおいては、10.1ポイント上昇し、▲17.7となる見通しになっている。

全体の天気図は、「小雨」模様が続き、来期見通しにおいても「小雨」模様が継続する見通しとなっている。

【図表1】

	3年				4年				5年	来期見通
	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	
全体	 ▲36.7	 ▲6.4	 ▲11.0	 ▲9.0	 ▲29.1	 ▲29.0	 ▲19.0	 ▲19.6	 ▲27.8	 ▲17.7

※景況天気図は「売上高」「収益性」（同期比）のD I 平均値を下記の基準に当てはめたもの。




業種別にみると、回復0業種、横ばい5業種、悪化3業種となっている。

横ばい…「食料品」  が継続。

「繊維・同製品」  が継続。



「木材・木製品」  が継続。

「窯業・土石製品」  が継続。

「金属・同製品」  が継続。

悪化…「紙・加工品」  → 

「機械・機器」  → 

「プラスチック製品」  → 

来期見通しにおいては、回復4業種、横ばい4業種、悪化0業種となっている。

回復…「食料品」



「紙・加工品」



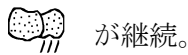
「金属・同製品」



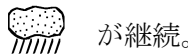
「機械・機器」



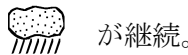
横ばい…「繊維・同製品」



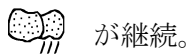
「木材・木製品」



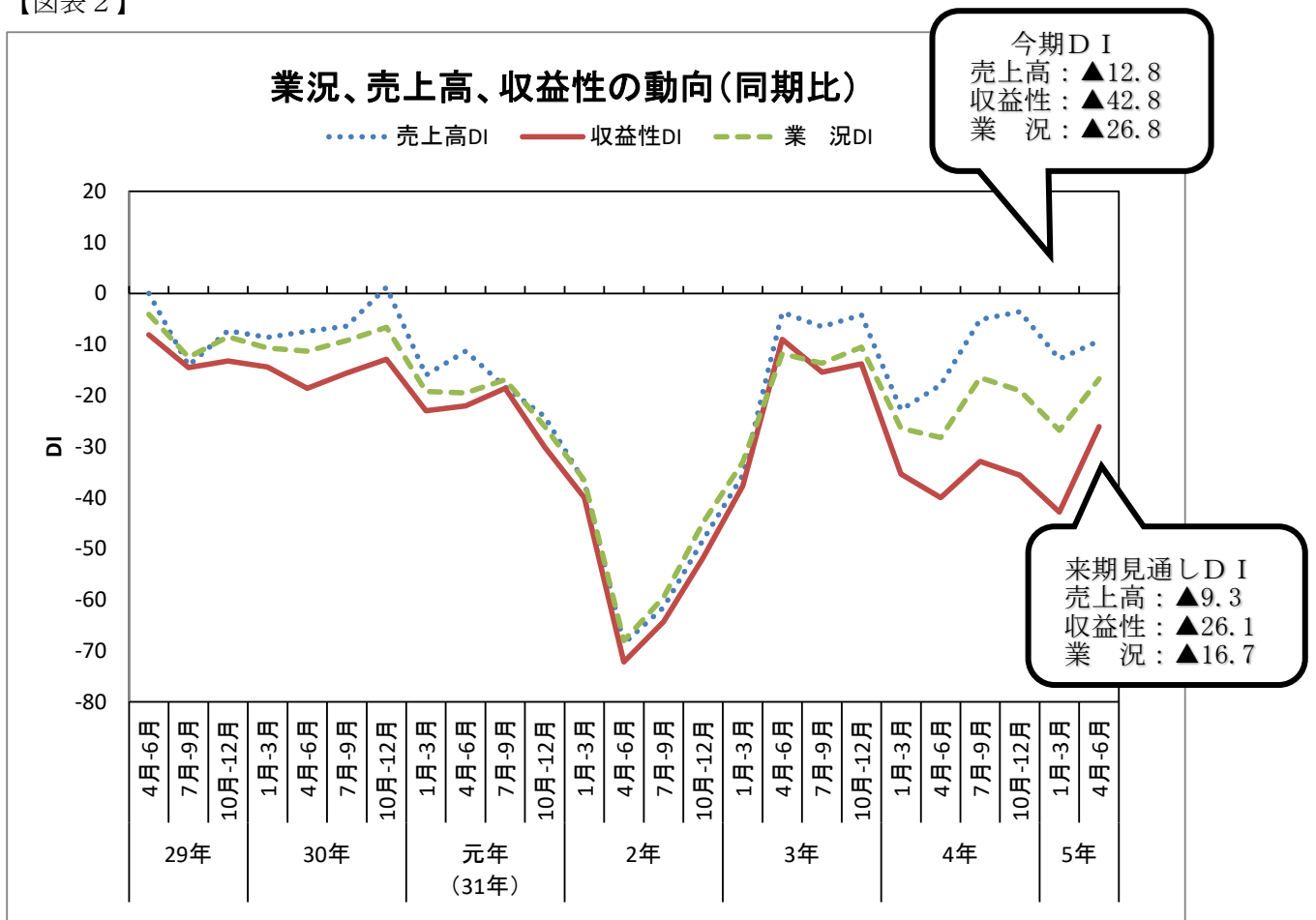
「窯業・土石製品」



「プラスチック製品」



【図表2】

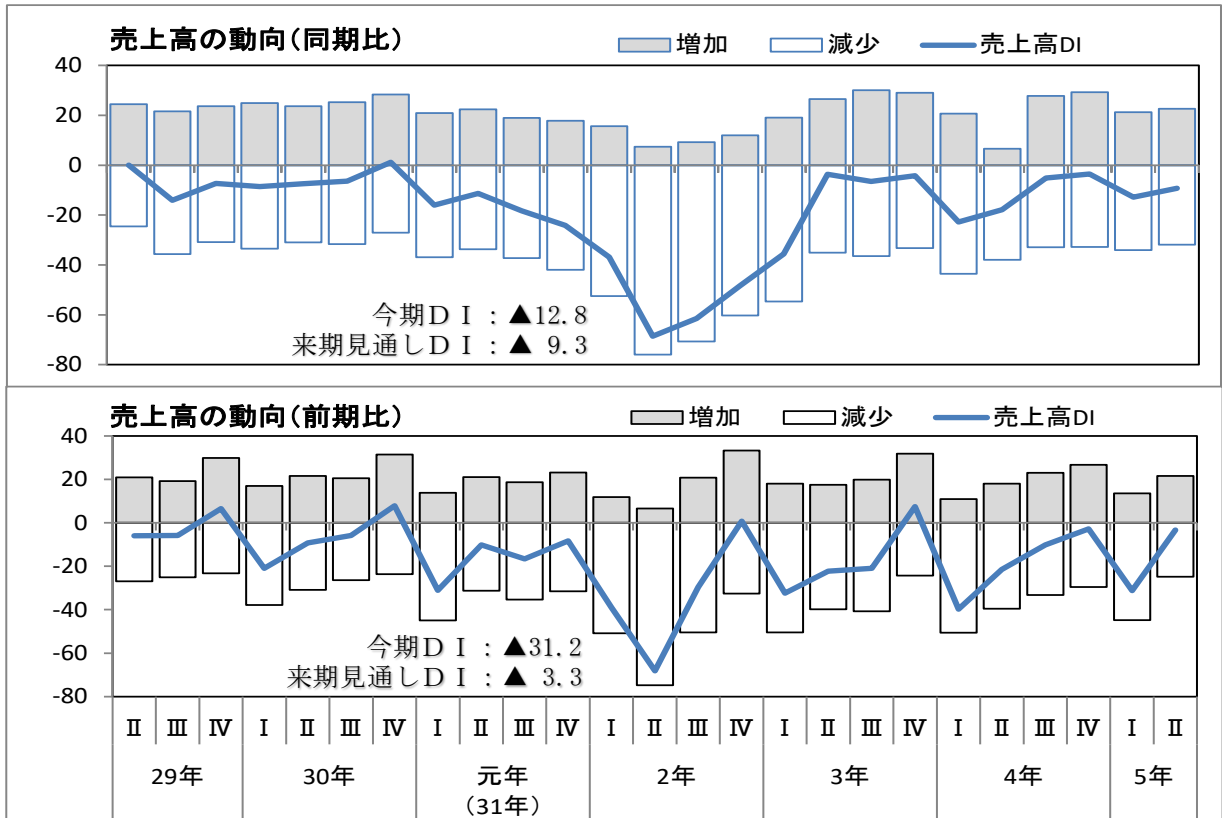


7. 項目別調査結果

(1) 売上高(同期比)

同期比で「増加」したとする企業は21.2%、「減少」したとする企業は34.0%で、DIは▲12.8となり、前回調査の▲3.6から9.2ポイント下降している。来期見通しにおいては、3.5ポイント上昇して▲9.3となる見通しになっている。【図表3、4】

【図表3】



【図表4】

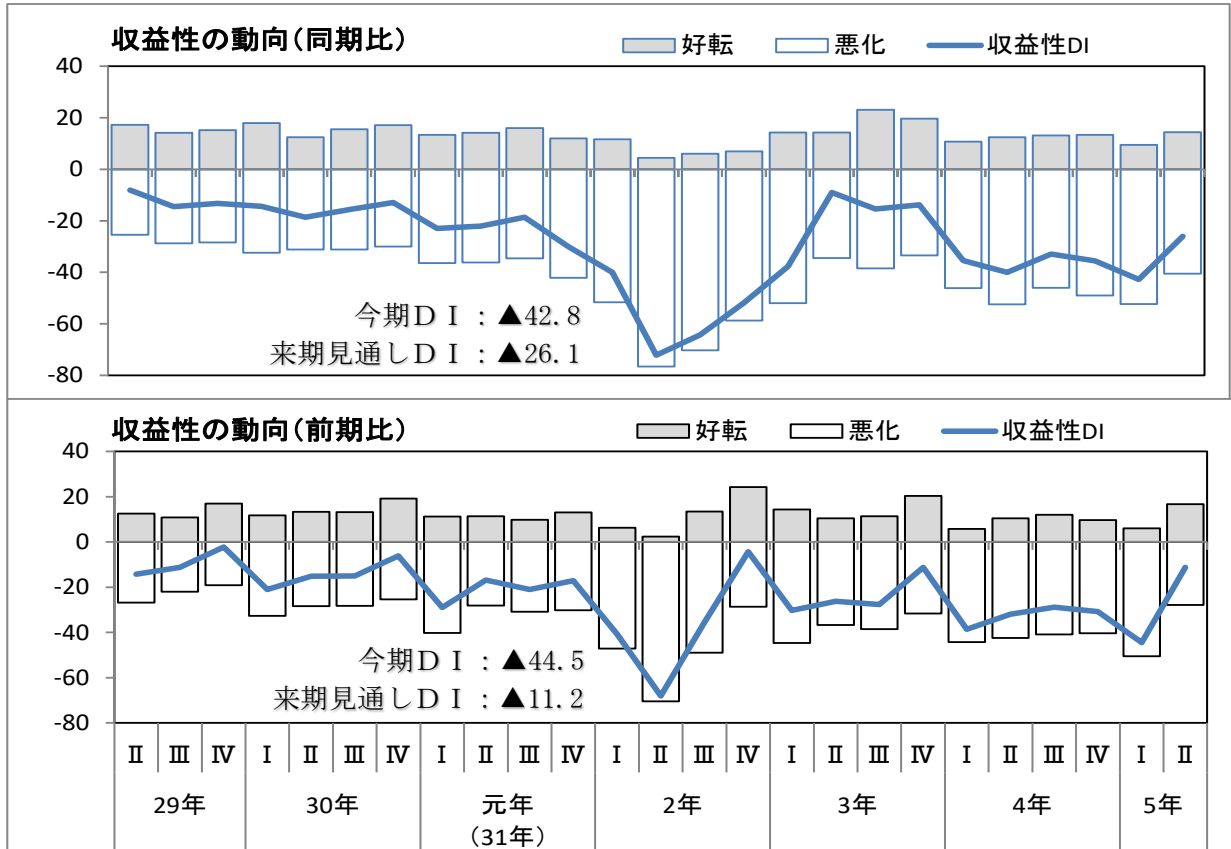
	売上高 同期比			売上高 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食料品	24.4	17.8	6.6	13.3	37.8	▲24.5
繊維	35.5	25.8	9.7	19.4	38.7	▲19.3
木材	0.0	61.1	▲61.1	5.6	61.1	▲55.5
紙・加工品	18.2	36.4	▲18.2	0.0	81.8	▲81.8
窯業・土石	12.2	51.2	▲39.0	17.1	43.9	▲26.8
金属	32.1	17.9	14.2	17.9	32.1	▲14.2
機械・機器	20.6	38.1	▲17.5	11.1	41.3	▲30.2
プラスチック	15.4	30.8	▲15.4	15.4	76.9	▲61.5
合計	21.2	34.0	▲12.8	13.6	44.8	▲31.2

	売上高見通し 同期比			売上高見通し 前期比		
	増加	減少	DI	増加	減少	DI
食料品	33.3	17.8	15.5	22.5	22.5	0.0
繊維	25.8	25.8	0.0	17.4	26.1	▲8.7
木材	5.6	50.0	▲44.4	11.1	33.3	▲22.2
紙・加工品	27.3	36.4	▲9.1	45.5	27.3	18.2
窯業・土石	0.0	53.8	▲53.8	2.9	42.9	▲40.0
金属	35.7	21.4	14.3	35.0	5.0	30.0
機械・機器	23.8	28.6	▲4.8	20.4	18.5	1.9
プラスチック	30.8	38.5	▲7.7	53.8	23.1	30.7
合計	22.6	31.9	▲9.3	21.5	24.8	▲3.3

(2) 収益性(同期比)

同期比で収益性が「好転」したとする企業は9.5%、「悪化」したとする企業は52.3%で、DIは▲42.8となり、前回調査の▲35.6から7.2ポイント下降している。来期見通しにおいては、16.7ポイント上昇して▲26.1となる見通しになっている。【図表5、6】

【図表5】



【図表6】

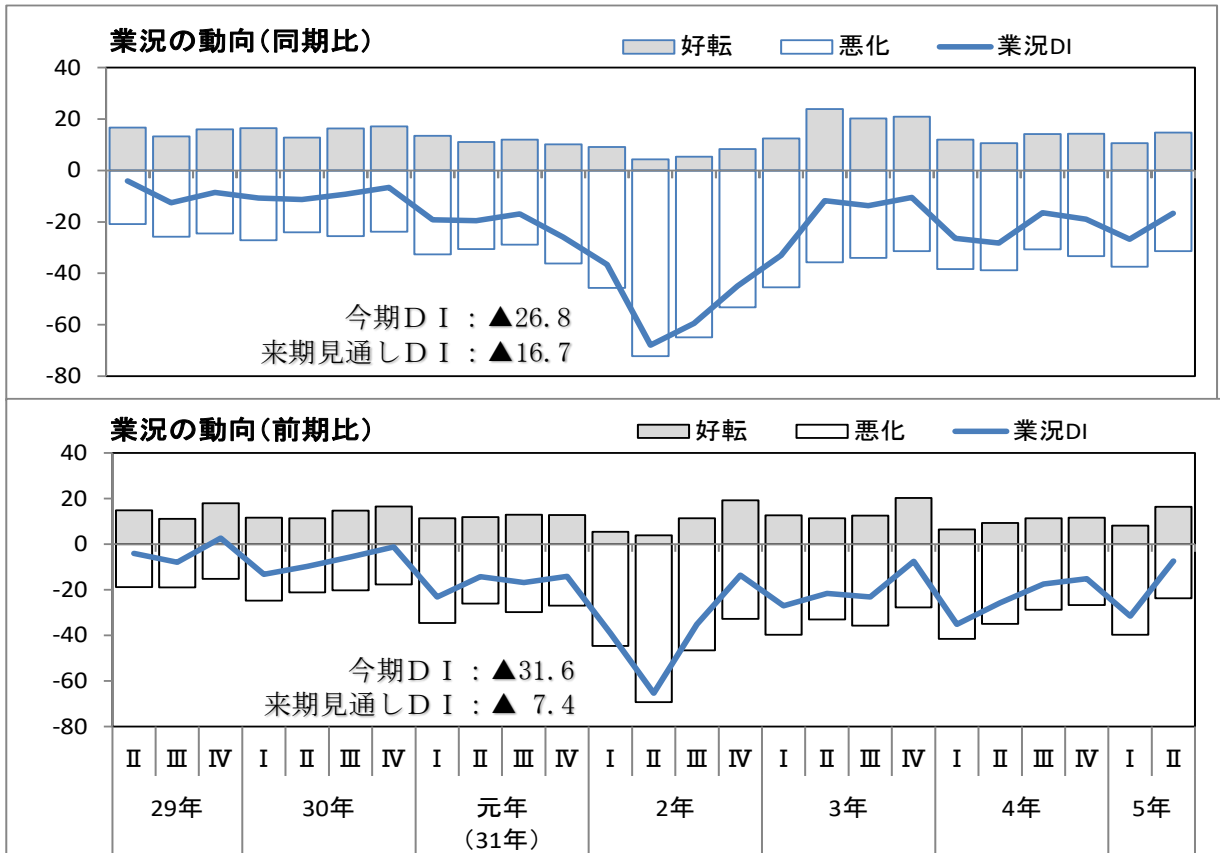
	収益性 同期比			収益性 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	12.8	41.0	▲28.2	0.0	45.0	▲45.0
繊維	17.4	43.5	▲26.1	8.7	47.8	▲39.1
木材	0.0	77.8	▲77.8	5.6	77.8	▲72.2
紙・加工品	0.0	54.5	▲54.5	0.0	72.7	▲72.7
窯業・土石	2.8	58.3	▲55.5	8.3	50.0	▲41.7
金属	4.8	38.1	▲33.3	4.8	42.9	▲38.1
機械・機器	18.4	63.2	▲44.8	5.6	42.6	▲37.0
プラスチック	7.7	38.5	▲30.8	23.1	61.5	▲38.4
合計	9.5	52.3	▲42.8	6.0	50.5	▲44.5

	収益性見通し 同期比			収益性見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	22.5	27.5	▲5.0	20.0	27.5	▲7.5
繊維	8.7	47.8	▲39.1	13.0	30.4	▲17.4
木材	11.1	61.1	▲50.0	5.6	44.4	▲38.8
紙・加工品	18.2	54.5	▲36.3	36.4	36.4	0.0
窯業・土石	0.0	54.3	▲54.3	2.9	40.0	▲37.1
金属	19.0	33.3	▲14.3	28.6	14.3	14.3
機械・機器	14.8	31.5	▲16.7	11.1	18.5	▲7.4
プラスチック	30.8	38.5	▲7.7	53.8	23.1	30.7
合計	14.4	40.5	▲26.1	16.7	27.9	▲11.2

(3) 業況 (同期比)

同期比で業況が「好転」したとする企業は10.6%、「悪化」したとする企業は37.4%で、DIは▲26.8となり、前回調査の▲19.0から7.8ポイント下降している。来期見通しにおいては、10.1ポイント上昇して▲16.7となる見通しになっている。【図表7、8】

【図表7】



【図表8】

	業況 同期比			業況 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	14.0	32.6	▲18.6	9.1	34.1	▲25.0
繊維	19.4	25.8	▲6.4	16.1	22.6	▲6.5
木材	0.0	66.7	▲66.7	5.6	72.2	▲66.6
紙・加工品	0.0	45.5	▲45.5	0.0	63.6	▲63.6
窯業・土石	2.4	43.9	▲41.5	5.0	35.0	▲30.0
金属	14.8	18.5	▲3.7	11.1	29.6	▲18.5
機械・機器	14.3	39.7	▲25.4	4.8	41.3	▲36.5
プラスチック	0.0	41.7	▲41.7	15.4	61.5	▲46.1
合計	10.6	37.4	▲26.8	8.1	39.7	▲31.6

	業況見通し 同期比			業況見通し 前期比		
	好転	悪化	DI	好転	悪化	DI
食料品	18.6	18.6	0.0	16.3	25.6	▲9.3
繊維	16.1	22.6	▲6.5	25.8	19.4	6.4
木材	11.1	44.4	▲33.3	5.6	38.9	▲33.3
紙・加工品	18.2	45.5	▲27.3	18.2	27.3	▲9.1
窯業・土石	0.0	46.2	▲46.2	0.0	36.8	▲36.8
金属	18.5	22.2	▲3.7	25.9	11.1	14.8
機械・機器	15.9	31.7	▲15.8	14.3	17.5	▲3.2
プラスチック	30.8	38.5	▲7.7	46.2	23.1	23.1
合計	14.7	31.4	▲16.7	16.4	23.8	▲7.4

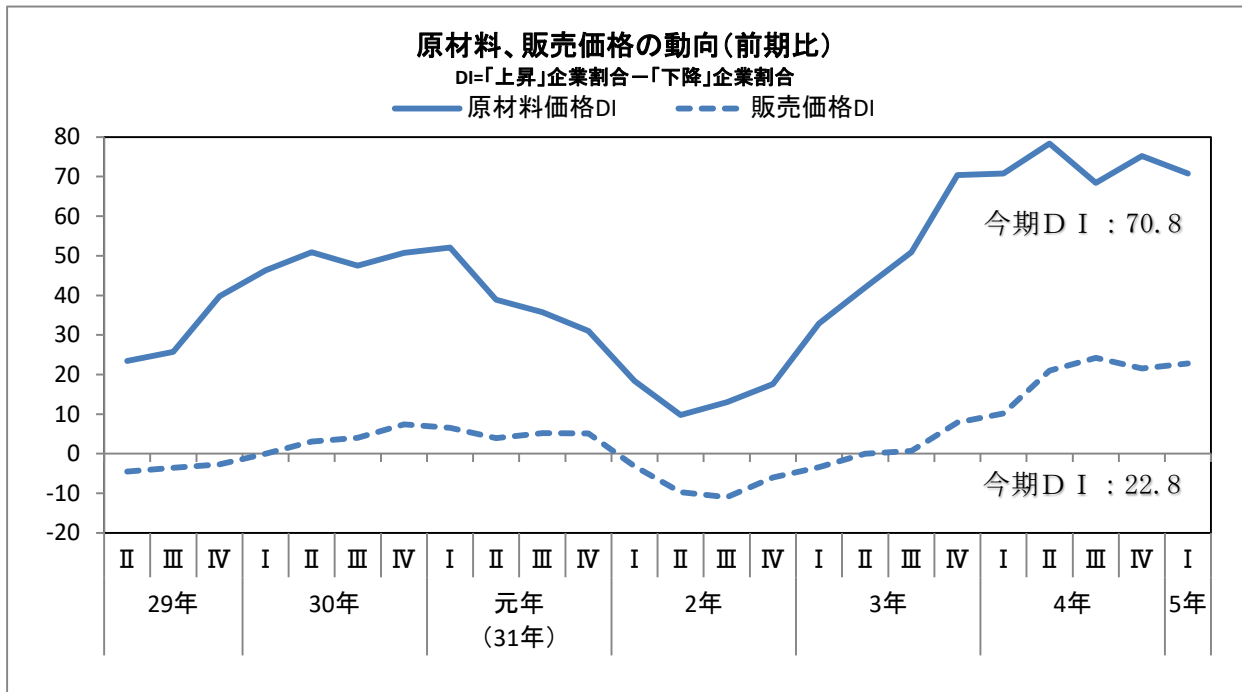
(4) 原材料価格、販売価格（前期比）

原材料価格について、前期比で「上昇」したとする企業は71.3%、「下降」したとする企業は0.5%で、DIについては70.8となり、前回調査の75.2から4.4ポイント下降している。

販売価格については、前期比で「上昇」したとする企業は28.0%、「下降」したとする企業は5.2%で、DIについては22.8となり、前回調査の21.5から1.3ポイント上昇している。

【図表9、10】

【図表9】



【図表10】

	原材料価格 前期比			販売価格 前期比		
	上昇	下降	DI	上昇	下降	DI
食 料 品	80.0	0.0	80.0	33.3	4.4	28.9
織 維	87.0	0.0	87.0	16.1	9.7	6.4
木 材	50.0	5.6	44.4	16.7	27.8	▲ 11.1
紙・加工品	90.9	0.0	90.9	54.5	0.0	54.5
窯業・土石	75.0	0.0	75.0	36.6	2.4	34.2
金 属	66.7	0.0	66.7	21.4	0.0	21.4
機 械・機 器	61.1	0.0	61.1	23.8	3.2	20.6
プラスチック	69.2	0.0	69.2	38.5	0.0	38.5
合 計	71.3	0.5	70.8	28.0	5.2	22.8

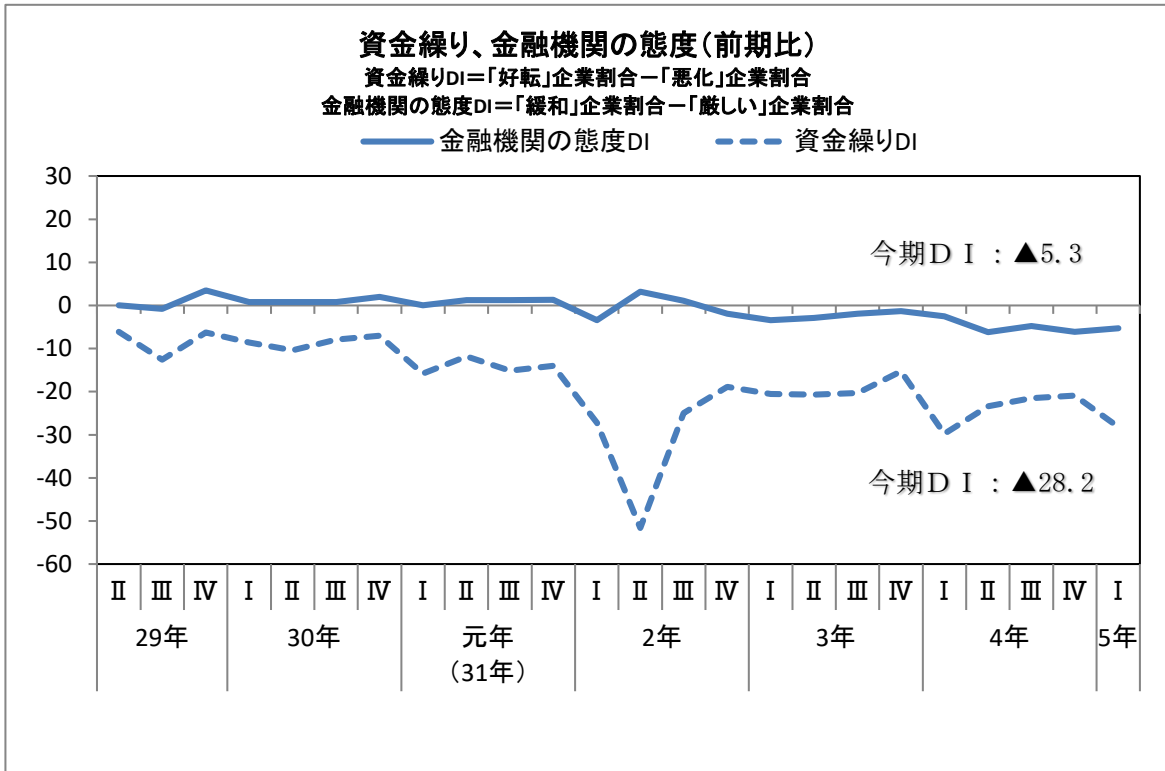
(5) 資金繰り、金融機関の態度 (前期比)

資金繰りについて、前期比で「好転」したとする企業は1.5%、「悪化」したとする企業は29.7%で、DIは▲28.2となり、前回調査の▲20.9から7.3ポイント下降している。

金融機関の態度については、前期比で「緩和」したとする企業は2.1%、「硬化」したとする企業は7.4%で、DIは▲5.3となり、前回調査の▲6.1から0.8ポイント上昇している。

【図表 11、12】

【図表 11】



【図表 12】

	資金繰り 前期比			金融機関の態度 前期比		
	好転	悪化	DI	緩和	硬化	DI
食料品	0.0	24.4	▲ 24.4	0.0	11.4	▲ 11.4
繊維	3.2	35.5	▲ 32.3	0.0	6.9	▲ 6.9
木材	0.0	44.4	▲ 44.4	0.0	22.2	▲ 22.2
紙・加工品	0.0	9.1	▲ 9.1	0.0	0.0	0.0
窯業・土石	0.0	19.5	▲ 19.5	5.1	10.3	▲ 5.2
金属	0.0	25.9	▲ 25.9	3.8	3.8	0.0
機械・機器	12.5	75.0	▲ 62.5	3.2	3.2	0.0
プラスチック	0.0	15.4	▲ 15.4	0.0	0.0	0.0
合計	1.5	29.7	▲ 28.2	2.1	7.4	▲ 5.3

(6) 設備投資

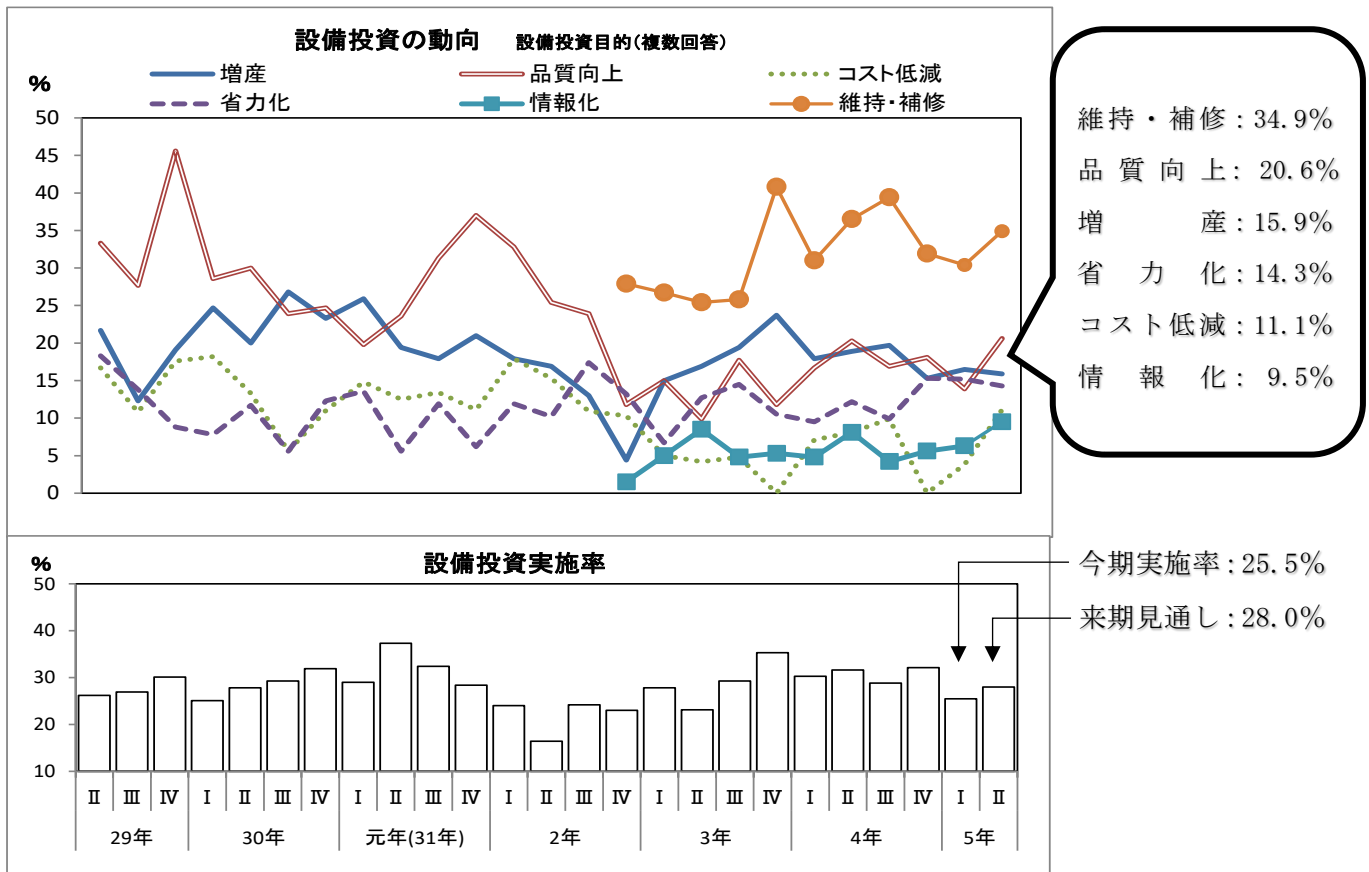
設備投資実施率については25.5%となり、前回調査より6.6ポイント下降している。なお、目的別にみると「維持・補修」が前回調査から4.5ポイント上昇し、34.9%でトップとなっている。

来期の設備投資計画率（令和5年4-6月期の設備投資計画）については28.0%となり、前回調査の31.4%から3.4ポイント下降している。

設備操業率については、前期比で「上昇」したとする企業は5.6%、「下降」したとする企業は31.6%で、DIは▲26.0となり、前回調査の▲6.4から19.6ポイント下降している。

【図表13、14】

【図表13】







【図表14】

	設備投資			設備操業率 前期比			設備投資計画		
	実施	不実施	DI	上昇	下降	DI	実施	不実施	DI
食料品	35.6	64.4	▲28.8	10.3	15.4	▲5.1	26.2	73.8	▲47.6
繊維	12.9	87.1	▲74.2	0.0	21.7	▲21.7	13.6	86.4	▲72.8
木材	5.6	94.4	▲88.8	0.0	44.4	▲44.4	26.7	73.3	▲46.6
紙・加工品	27.3	72.7	▲45.4	0.0	54.5	▲54.5	50.0	50.0	0.0
窯業・土石	23.1	76.9	▲53.8	2.8	33.3	▲30.5	27.8	72.2	▲44.4
金属	25.0	75.0	▲50.0	4.8	33.3	▲28.5	16.0	84.0	▲68.0
機械・機器	27.4	72.6	▲45.2	9.3	33.3	▲24.0	32.1	67.9	▲35.8
プラスチック	46.2	53.8	▲7.6	7.7	46.2	▲38.5	60.0	40.0	20.0
合計	25.5	74.5	▲49.0	5.6	31.6	▲26.0	28.0	72.0	▲44.0





【図表 15】

食 料 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲7.7	 ▲8.8	 ▲10.8	 5.3
<p>同期比の売上高D Iは6.6、収益性D Iは▲28.2で、両方を合わせたD I平均値は▲10.8となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは16.1ポイントの大幅上昇で5.3となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲24.5、収益性D Iは▲45.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは25.0、設備操業率D Iは▲5.1、設備投資実施率は35.6%、来期の設備投資計画率は26.2%となった。</p>			

【図表 16】





織 維 ・ 同 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲14.1	 ▲13.3	 ▲8.2	 ▲19.6
<p>同期比の売上高D Iは9.7、収益性D Iは▲26.1で、両方を合わせたD I平均値は▲8.2となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは11.4ポイントの下降で▲19.6となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲19.3、収益性D Iは▲39.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは43.5、設備操業率D Iは▲21.7、設備投資実施率は12.9%、来期の設備投資計画率は13.6%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





【図表 17】

木 材 ・ 木 製 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲55.9	 ▲66.7	 ▲69.5	 ▲47.2
<p>同期比の売上高D Iは▲61.1、収益性D Iは▲77.8で、両方を合わせたD I平均値は▲69.5となり「雨」模様が続いている。来期見通しは22.3ポイントの大幅上昇で▲47.2となるが、「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲55.5、収益性D Iは▲72.2となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは11.1、設備操業率D Iは▲44.4、設備投資実施率は5.6%、来期の設備投資計画率は26.7%となった。</p>			





【図表 18】

紙 ・ 加 工 品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲9.4	 ▲20.8	 ▲36.4	 ▲22.7
<p>同期比の売上高D Iは▲18.2、収益性D Iは▲54.5で、両方を合わせたD I平均値は▲36.4となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは13.7ポイントの上昇で▲22.7となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲81.8、収益性D Iは▲72.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲18.2、設備操業率D Iは▲54.5、設備投資実施率は27.3%、来期の設備投資計画率は50.0%となった。</p>			





【図表 19】

窯業・土石製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲46.6	 ▲32.1	 ▲47.3	 ▲54.1
<p>同期比の売上高D Iは▲39.0、収益性D Iは▲55.5で、両方を合せたD I 平均値は▲47.3となり「雨」模様が続いている。来期見通しは6.8ポイントの下降で▲54.1となり「雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲26.8、収益性D Iは▲41.7となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは13.9、設備操業率D Iは▲30.5、設備投資実施率は23.1%、来期の設備投資計画率は27.8%となった。</p>			

【図表 20】





金属・同製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 1.8	 ▲8.7	 ▲9.6	 0.0
<p>同期比の売上高D Iは14.2、収益性D Iは▲33.3で、両方を合せたD I 平均値は▲9.6となり「小雨」模様が続いている。来期見通しは9.6ポイントの上昇で0.0となり「曇」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲14.2、収益性D Iは▲38.1となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは0.0、設備操業率D Iは▲28.5、設備投資実施率は25.0%、来期の設備投資計画率は16.0%となった。</p>			

※雇用人員判断D I = 「不足」企業割合 - 「過剰」企業割合





【図表 21】

機械・機器

7-9	10-12	1-3	来期見通
 ▲17.8	 ▲20.0	 ▲31.2	 ▲10.8
<p>同期比の売上高D Iは▲17.5、収益性D Iは▲44.8で、両方を合せたD I 平均値は▲31.2となり「雨」模様へ転じている。来期見通しは20.4ポイントの大幅上昇で▲10.8となり「小雨」模様へ転じる見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲30.2、収益性D Iは▲37.0となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは9.3、設備操業率D Iは▲24.0、設備投資実施率は27.4%、来期の設備投資計画率は32.1%となった。</p>			

【図表 22】

プラスチック製品

7-9	10-12	1-3	来期見通
 4.6	 9.1	 ▲23.1	 ▲7.7
<p>同期比の売上高D Iは▲15.4、収益性D Iは▲30.8で、両方を合せたD I 平均値は▲23.1となり「小雨」模様へ転じている。来期見通しは15.4ポイントの上昇で▲7.7となり「小雨」模様が続く見通しになっている。</p> <p>なお、前期比の売上高D Iは▲61.5、収益性D Iは▲38.4となった。</p> <p>また、雇用人員判断D Iは▲23.1、設備操業率D Iは▲38.5、設備投資実施率は46.2%、来期の設備投資計画率は60.0%となった。</p>			

群馬県主要経済指標

項目 年月	鉱工業生産指数 (鉱工業)		所定外労働時間 (製造業計)		求人倍率 (季節調整値)	
	原指数	同期比	時間	同期比	新規	有効
令和2年	92.9	▲7.1	13.2	▲15.8%	1.78	1.18
令和3年	96.1	3.4	14.4	9.2%	2.06	1.32
令和4年						
1	106.4	24.7	12.9	▲9.6%	2.31	1.38
2	103.8	▲4.4	13.4	▲4.8%	1.98	1.40
3	111.7	▲0.4	14.4	▲5.0%	2.12	1.39
4	94.2	9.5	14.8	▲2.4%	2.36	1.42
5	107.2	26.9	12.9	▲0.6%	2.26	1.44
6	99.6	▲2.5	14.7	1.2時間	2.28	1.46
7	106.3	2.8	16.0	0.0時間	2.33	1.48
8	100.6	24.2	14.9	1.4時間	2.43	1.53
9	95.7	12.9	15.0	0.6時間	2.26	1.53
10	105.0	▲4.9	16.2	2.4時間	2.33	1.54
11	107.6	6.4	15.8	0.9時間	2.37	1.55
12	99.0	5.2	16.3	1.7時間	2.45	1.56
令和5年						
1	76.6	▲28.0	13.7	0.8時間	2.23	1.47
2	—	—	—	—	2.04	1.45
3	—	—	—	—	—	—
資料	県統計課 鉱工業指数 27年=100		県統計課 毎月勤労統計 規模5人以上		群馬労働局 労働市場速報	

項目 年月	自動車販売台数			
	登録自動車		軽自動車	
	台数	同期比	台数	同期比
令和2年	57,706	▲11.5	37,885	▲6.9
令和3年	58,962	2.2	36,749	▲3.0
令和4年				
1	4,671	▲12.8	2,840	▲15.5
2	4,706	▲14.4	3,188	▲17.0
3	6,970	▲12.6	3,911	▲26.1
4	3,600	▲15.9	2,621	▲10.1
5	3,333	▲18.0	2,179	▲24.4
6	4,173	▲14.4	2,179	▲24.4
7	4,615	▲10.3	3,098	7.2
8	3,805	▲12.0	2,495	3.8
9	5,230	23.2	3,493	37.7
10	4,549	21.8	3,509	55.4
11	4,856	1.6	3,661	26.0
12	4,461	▲4.6	3,162	22.7
令和5年				
1	5,260	12.6	3,534	24.4
2	6,120	30.0	3,623	13.6
3	—	—	4,493	14.9
資料	群馬県自動車 販売店協会		群馬県軽自動車協会	